

津田左右吉
つだそうきち

歴史学者。「国民思想史」の視点から、厳密な文献批判で記紀の捏造を論証、軍国主義化で発禁・有罪に。

明治6年政変 1873 = 岐阜県加茂郡柝井村(美濃加茂市)で士族の長男に生まれる。

明治14年政変 1881 = 8歳：
新体詩抄・・・1882 = 9歳：

帝国憲法発布 1889 = 16歳：

足尾鉞毒始・1891 = 18歳：東京専門学校(早稲田大学)政治科を卒業，富山県東本願寺別院付属教校を皮切りに，
各地の中学校を頻繁に転勤しつつ，幅広く学問芸術の吸収に励うち，

日清戦争始・1894 = 21歳：

ビア国産化・1900 = 27歳：

日露戦争終・1905 = 32歳：

__白鳥庫吉の招きによって，

アヲヲ 創刊・1908 = 35歳：__池内宏とともに満鮮地理歴史調査室研究員になり，{朝鮮歴史地理}の刊行に従事，

伊藤博文暗殺 1909 = 36歳：

__明治維新研究を生涯の課題とし，合理的思考方法に基づく日本，中国の思想史研究で，日本文化の特質を究明した独創的体系を築き，

明治天皇没・1912 = 39歳：

大正政変・・・1913 = 40歳：*最初の著書「神代史の新しい研究」，

民本主義・・・1916 = 43歳：

*この年から発表される「文学に現はれたる我が国民思想の研究」は「生活」本位の視点で「国民思想」の史的展開を論じた雄編である。

本格政党内閣 1918 = 45歳：早大教授となる。

原敬首相暗殺 1921 = 48歳：__「文学に現はれたる我が国民思想の研究」(全4巻)完結。「古事記及日本書紀の研究」や，

関東大震災・1923 = 50歳：__「神代史の研究」などの古代史研究は，厳密な文献批判によって記紀の成立過程を論証した画期的業績。

金融恐慌・・・1927 = 54歳：「道家の思想と其の発展」，

海軍軍縮条約 1930 = 57歳：「日本上代史研究」，

満州事変・・・1931 = 58歳：

二二六事件・1936 = 63歳：「左伝の思想史的研究」，

日中戦争始・1937 = 64歳：

健保+総動員 1938 = 65歳：*「支那思想と日本」では「東洋文化」の有機的一体性を否定し注目された。

大政翼賛会・1940 = 67歳：早大教授を退職。*一連の古代史研究が出版法違反に問われて発禁となり，

日米開戦・・・1941 = 68歳：

・・・・・・1942 = 69歳：__出版法違反で有罪とされた<津田左右吉事件>。

年金+総武装 1944 = 71歳：免訴。

敗戦・・・・・・1945 = 72歳：__第二次大戦後は，保守的心情から皇室擁護論，時評，歴史論などを積極的に発表。

三大事件・・・1949 = 76歳：__文化勲章受章し，

独立回復・・・1951 = 78歳：

自衛隊発足・1954 = 81歳：

たいたい病始・1961 = 88歳：__没した。

刀水書房「20世紀の歴史家たち2」，「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，「日本の群像」，平凡社百科事典，「目でみる日本人物百科」，